

細江カトリック教会だより 3月

〒750-0016 下関市細江町1-9-15

☎083-222-2294

☎083-222-0970

ホームページ <http://hosoechurch.sakura.ne.jp>

私たちの信仰告白

今年の3月は灰の水曜日で始まりました。卒業や就職に伴う人生の転機がキリストの受難の道をしのぶ時と重なることには、感慨深いものがあります。

先月、列福された高山右近の生涯にも、危機と慣れ親しんだ土地と友人たちとの別れがつきものでした。1587年の秀吉による伴天連追放令のときは、信仰を守ったために名誉ある地位や領地を没収されて流浪の生活が始まり、1614年の家康によるキリシタン禁令のときにはマニラへの流刑に処せられ、その地で亡くなりました。

ときどき日本人は「宗教音痴」と言われることがあります。漠然とした宗教心はもっていても、一つの特定の宗教に帰依することはしない人が多いからです。学校や福祉活動を通じてキリスト教に好意をもつ人も、キリスト教の勉強をした人も、はっきりした信仰告白をするまでにはなかなか至りません。結婚式は神社で、葬式は寺でするのがあたりまえになっています。けれども、高山右近は違います。どのような試練にも信念を貫いた人、たとえばそれが十字架の道であっても、主キリストへの忠実に生きた人です。

さて、私たちはどうでしょうか。よい学校、よい職場、よい結婚などと引き換えに、簡単に教会を離れてしまう風潮がないでしょうか。「信仰告白」をどこまで真摯に自分の生き方にしてい

るでしょうか。人生の節目のとき、とりわけ何かの試練に会うときには、これが問われます。

ひとつ、わりあい身近なところで、私たちカトリック信者には「信仰告白」が求められることがあります。それは、ミサの中で聖体拝領をするときです。他のとき、たとえば「使徒信条」を唱えるときなどは皆と一緒にですが、聖体拝領のときは司祭か聖体奉仕者が「キリストのおん体」と言って聖体を差し出すとき、一人ひとりが「アーメン」と答えます。「アーメン」とは、古代イスラエルから伝わるヘブライ語の信仰告白で、「そうです」「そうなりますように」という意味の、もっとも短く、力強い信仰の表明です。



私に差し出されているパンは主キリストのおん体なのだ、主はここに私のためにご自分の命を捧げてくださっているのだ、私はこの命の糧をいただいて主キリストのものになるのだ、という信仰を公に言葉に出して言うのです。

黙って手を差し出すのでも、モゾモゾとつぶやくのでもなく、この力強い信仰告白をはっきり口にしましょう。たぶん、それは小さいことかもしれませんが、繰り返しているうちに、自分の人生を曖昧模糊として生きるのではなく、はっきり主キリストの者として、主キリストに従って生きるという決断を強めるきっかけになるのではないでしょうか。

百瀬 文晃 神父

平和アピール 1981 行事 2/18(土)



* 講話中の松浦司教さま。

正平協カトリック山口島根地区
「平和アピール1981」

2月18日、名古屋教区司教・松浦悟朗司教様をお迎えし、「平和アピール1981 平和への道、戦争への道--岐路に立つ世界、日本--」と題して、混沌とした社会におけるキリスト者としての生き方についてお話を伺いました。司教様は、難民移住移動者委員会委員長並びに子供と女性権利擁護のためのデスク責任司教であり、長年、社会的弱者・戦争と平和問題について活躍されてきてファン(?)も多く、九州からも、またプロテスタントの方もおいいただき、予定を上回る参加人数となりました。

社会を「9.11(N.Y.世界貿易センターテロ)から11.9(1989年、東欧崩壊によりベルリンの壁を通して、初めて東ベルリン市民が西ベルリンに流れ込んだ日)へ」シフトしなおしていくことを基調に、次々と問題

を提起されました。

今、世界の頂点8人の資産が、底辺36億人の資産を上回るという極端すぎるアンバランスと貧困が、社会を日増しに分断していつていること。それが排他性や無関心に拍車をかけ、暴力や紛争の連鎖が生み出されていくこと。

軍事力による安全保障は、本来は危険でないものをどんどん危険にしていこうこと、等。

最後に、目立たない場所で平和のために働く人を神は見ておられ、神の平和の実現は人間とは違った形でなされるのかもしれない、と結ばれました。

分かち合いでは皆さんが、「無関心に見える人も、実は関心を表面に出してくいだけなのではないか。」「それぞれの場所で、それぞれができることから、始めて行くしかない。」というもどかしさ、ひたむきさが語られ、ミサをさらに豊かに授かることができました。

司教様、参加者の皆さん、み国が地上に来ますように、ともに祈り働けますように、ありがとうございました。

稲垣 優美子



* 松浦司教さま、林神父さま、百瀬神父さまの共同司式ミサに与る。

お子さまの参加にご協力ください。

日曜学校



最近、教会に子どもたちの声が聞こえなくなり、寂しく思っています。

羽ばたく年を迎えて、希望と喜びでいっぱい教会になればいいですね。

日曜日、ミサの前の10時に、シスターから神さまのお話を聞いたり、体を使って元気にあそんだりしてみませんか？

「日曜学校 待っています！」

三上 しのぶ

お知らせ

教会学校からのお知らせ



かみさまがよんでるよ

楽しいひとときを
ともにすごしましょ！

日時 ◇ 3月25日(土)
9:30~15:00

場所 ◇ 海の星幼稚園

☆若い～お兄さんやお姉さんリーダーと一緒に、となりの人と仲良しになろう！！ きっと、一つの大切な何かを見つけることができる！ きっと、そう思うよ。

*保護者の皆様へ

2017年

東日本大震災祈りの集い

～ わたしは忘れない ～

3月11日(土)14:30

細江カトリック教会 聖堂

『神よ、東日本大震災によって、今も苦しんでいる人々のために、あなたからの助けと励ましを与えてください。あなたはどのような時にも私たちから離れることなく、喜びや悲しみや苦しみを共にしてくださいませ。』

そして今、傷ついている人々のために行動を起こす決意を私たちにご与えてください。あなたが、私たちにご何を望んでおられるのか、日々の生活の中から知ることができますように。

私たちの主イエス・キリストのみ名によって。 アーメン』

カトリック下関被災地支援委員会



*6年を過ぎていく被災地。その後も各地で災害が続いている。

一人ひとりのかけがえのない人生が、一瞬にして消えてしまった。災害後も、私たちには計り知れないほどの、苦悩と困難を抱えている方々がいる。

私は何ができるか・・・心がキリキリ痛みます。心に問いかけ、神さまに問いかけてみる。

この祈りの集いをおして、悲しんでいる人、苦しんでいる人の心に寄り添いたい。(K)



彦島教会ボランティアの報告 2/25

熊本益城町も行く度にだんだんと家
が取り壊されて、更地になっていきま
すが、また違う道を通ると、立派な家
なのに赤い札（危険立ち入り禁止）が
張られたまま、たたずんでいます。公
費解体が決まった家は、私たち一般ボ
ランティアは、家の中の物を運び出す
手伝いはできませんので、作業ははか
どらないようです。仮設住宅に住んで
いる方々の所へは何かしらの援助があ
りますが、みなし仮設の方々には何も
なくて、元の家から何も持ち出すこと
ができなかったら、お茶碗一つから購
入しないと生活できません。

庭の石拾いを手伝ったお宅から、お
聞きしました。(M)

3月1日～4月8日 四旬節
「みことばはたまもの、
他の人々はたまもの」

下関ブロック 四旬節黙想会のご案内

- 3/ 5 長府教会 講師;アルテリヨ神父
3/12 細江教会 講師;作道宗三神父
3/19 彦島教会 講師;オチョア神父

細江教会 黙想会

3月12日(日)

～ 神の恵みを思い 自分をふりかえる
指導;作道宗三神父(祇園教会)

タイムスケジュール

- 9:00～ 9:50 第一講話
9:50～10:00 休憩
10:00～10:50 第二講話
10:50～11:00 休憩
11:00～12:00 ミサ
12:00～12:45 昼食
12:45～14:00 ゆるしの秘跡

天使幼稚園

天使幼稚園玄関には中井神父のお母さま
製作の「つるし雛」があります。ご覧ください。



フロンガス点検

2016/11



*各地区持ち回りで点検。2017/2/19

編集後記

- *教会便りに載せたい記事・メッセー
ジ・詩を募集します。
- *只今、男性活躍チームを募集中！
主に、教会内外・備品の修繕などを行
います。また、夏の親睦バーベキュー
会やペトロ祭の支援など、楽しいこと
も企画します。ぜひ、若い方も体力少
しの心あるシニアも賛同してくださ
い。(ペトロ会)
- *灰の準備ために、去年の枝を焼き 3
度篩にかけたら、少ししか取れませ
んでした。その灰をしばらく眺めていま
した。